

# 相続税の修正申告書 (続)

第1表 (続)  
(平成31年1月分以降用)

(注) ②欄の金額が赤字となる場合は、②欄の左端に△を付してください。なお、この場合で②欄の金額のうちに贈与税の外国税額控除額(第11の2表1⑨)があるときの⑤欄の金額については、「相続税の申告のしかた」を参照してください。

フリガナ		財産を取得した人			財産を取得した人			
氏 名								
個人番号又は法人番号		↓個人番号の記載に当たっては、左端を空欄としここから記入してください。↓			↓個人番号の記載に当たっては、左端を空欄としここから記入してください。↓			
生 年 月 日		年 月 日 (年齢 歳)			年 月 日 (年齢 歳)			
住 所 (電 話 番 号)		〒 ( - - )			〒 ( - - )			
被相続人との続柄	職 業							
取 得 原 因		相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与			相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与			
※ 整 理 番 号		□□□□□□□□			□□□□□□□□			
区 分		① 修正前の課税額	② 修正額	③ 修正する額(②-①)	④ 修正前の課税額	⑤ 修正額	⑥ 修正する額(⑤-④)	
課税価格の計算	取得財産の価額(第11表③)	①	円	円	円	円	円	
	相続時精算課税適用財産の価額(第11の2表1⑦)	②						
	債務及び葬式費用の金額(第13表3⑦)	③						
	純資産価額(①+②-③) (赤字のときは0)	④						
	純資産価額に加算される 暦年課税分の贈与財産価額(第14表1④)	⑤						
	課税価格(④+⑤) (1,000円未満切捨て)	⑥	,000	,000	,000	,000	,000	
各人の算出税額の計算	法定相続人の数及び 遺産に係る基礎控除額	△						
	相 続 税 の 総 額	⑦						
	一般の場合 (⑩の場合を除く)	⑧						
	あん分割合(各人の⑥) (A)	⑨	円	円	円	円	円	
	算出税額(⑦×各人の⑧)	⑩						
各人の納付・還付税額の計算	農地等納税を受ける場合	⑪						
	相続税額の2割加算が行われる場合(第4表⑦)	⑫	円	円	円	円	円	
	税 額 控 除	暦年課税分の贈与税額控除額(第4表の2⑤)	⑬					
		配偶者の税額軽減額(第5表①又は②)	⑭					
		未成年者控除額(第6表1②、③又は④)	⑮					
		障害者控除額(第6表2②、③又は④)	⑯					
		相次相続控除額(第7表⑬又は⑭)	⑰					
		外国税額控除額(第8表1⑧)	⑱					
	計	⑲						
	差引(⑧+⑩-⑱)又は(⑩+⑪-⑱) (赤字のときは0)	⑳	00	00	00	00	00	
	相続時精算課税分の贈与税額控除額(第11の2表1⑤)	㉑						
医療法人持分税額控除額(第8の4表2B)	㉒							
小計(⑲-⑳-㉑) (黒字のときは100円未満切捨て)	㉓	00	00	00	00	00		
納税猶予税額(第8の8表⑧)	㉔	00	00	00	00	00		
申告納税額(㉓-㉔)	㉕	00	00	00	00	00		
申告期限までに納付すべき税額 還付される額	㉖	△	△	△	△	△		

○この申告書は黒ボールペンで記入してください。

※の項目は記入する必要はありません。

※ 税務署整理欄	年 分	名 簿 号	補 完 号	補 完 号	管 理 補 完	確 認	管 理 補 完	確 認
			□□□□□□□□	□□□□□□□□	□□	□□	□□	□□